



ケロちゃんコロちゃん 地方民鉄応援プロジェクト

ケロちゃんコロちゃん 応援ニュース No. 96

平成29年3月10日発行

発行：一般社団法人 日本民営鉄道協会 運輸調整部 地方交通室 地方鉄道課
〒100-8171 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 16 階 Tel. 03-5202-1406(地方交通室)

神戸電鉄・有馬線に乗って…天下の名湯“有馬温泉”を訪ねたケロ！



有馬温泉駅の近くに鎮座している豊田秀吉公の銅像ケロ。

秀吉公は、正室・側室を有馬温泉で労ったり、諸国の大名をおもてなししたコロ〜。

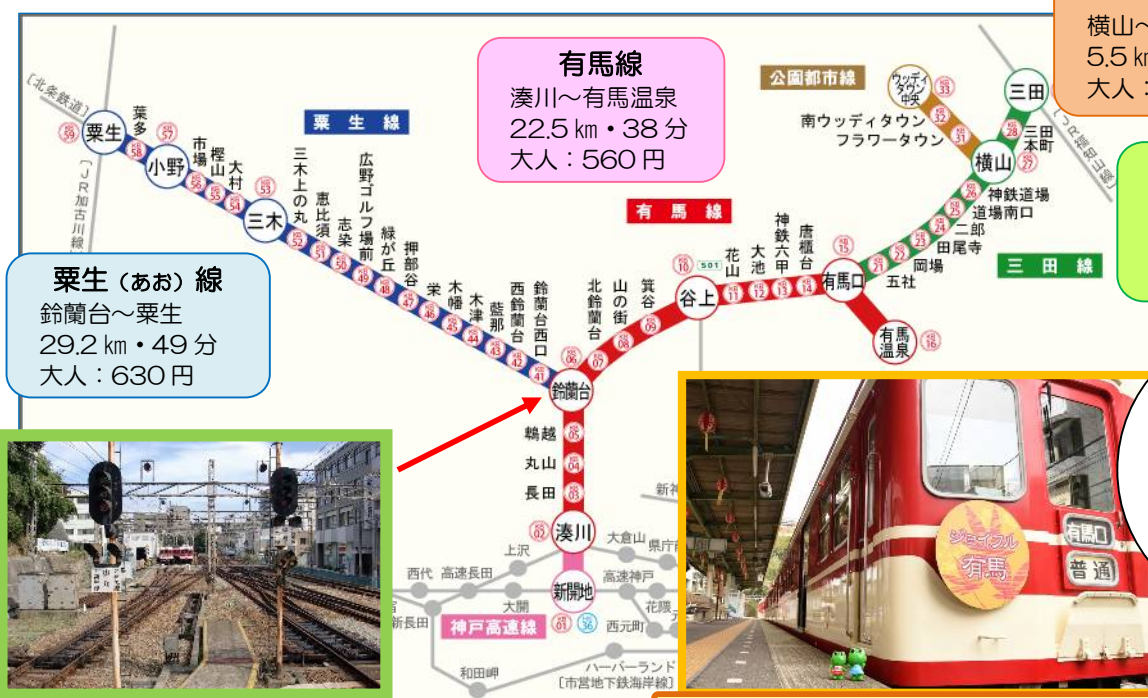
みなさんの健康と幸せを守るコーワのケロちゃん、コロちゃん(※)だよ。花粉症でくしゃみをする人が増えたけど、マスクやお薬でしっかりケアしてね！

春になったら神戸電鉄で有馬温泉に行く計画をたてていたケロ。神戸電鉄は、今から90年も前の大正15年3月27日、神戸有馬電気鉄道として創立されたケロ。名前からわかるように、神戸市内と、六甲山の北の麓にたずむ有馬温泉を結ぶ電鉄会社としてスタートしたんだって。

この路線は、今では有馬線と呼ばれていて、有馬温泉を訪れるたくさんのお客さまを運んでいるよ。有馬温泉は、日本最古の温泉として知られる名湯中の名湯。春の足音が聞こえる3月5日・啓蟄の日、ふたりは神戸電鉄で有馬温泉に向かったケロ！

※「ケロちゃん」「コロちゃん」は、興和㈱の登録商標です。

神戸電鉄の路線図



粟生（あお）線
鈴蘭台～粟生
29.2 km・49 分
大人：630 円

有馬線
湊川～有馬温泉
22.5 km・38 分
大人：560 円

公園都市線
横山～ウッディタウン中央
5.5 km・8 分
大人：300 円

三田（さんだ）線
有馬口～三田
12.0 km・20 分
大人 410 円



有馬温泉は紅葉が美しいことで有名。毎年、10月下旬～11月下旬には、紅葉を楽しむイベント「ジョイフル有馬」が開催されるコロ！

ジョイフル有馬のヘッドマークをつけた 1300 系

*路線図：神戸電鉄のHPより転載。神戸高速線（新開地～湊川：0.4 km、1 分、大人：130 円）の区間は、第二種鉄道事業者として運行。



有馬線を走る電車は、^{パワフル}50%の勾配をぐんぐん登っていくコロ！

(ケロちゃん) 有馬線の起点は**湊川** (みなとがわ) のはずだけど、どの列車も、ぜんぶお隣の**新開地**からやって来るコロ？ どうして？

(コロちゃん) 新開地ー湊川の区間は、**神戸高速鉄道**という会社が線路などの鉄道施設を保有しているコロ。この区間、神戸電鉄は、神戸高速鉄道の線路を借りて、自社の列車を走らせているコロ。

(ケロちゃん) **新開地**には、**阪急電鉄・阪神電鉄・山陽電鉄**の列車が停車するよ。新開地で神戸電鉄に乗り換えれば、確かに、とっても便利コロ (・∀・)

(コロちゃん) 新開地から有馬温泉に向かう列車は、途中で、**鈴蘭台** (すずらんたい) から右側に曲がって進むコロ。**有馬口**で、**有馬温泉発着の電車に乗り換えるコロ**。

(ケロちゃん) 有馬温泉駅の標高は、東京タワーよりも高い**357m**。それに、有馬線の1/3以上が**50%以上**の急勾配コロ。こんな急勾配を登れるコロ～？

(コロちゃん) 大丈夫！神戸電鉄の車両は、**パワーのあるモーターと、強力なブレーキ性能を備えた特別なつくり**になっているよ！だから安心して乗ってほしいコロ。



六甲山地を力強く上り下りする省エネタイプの**6500系**車両。頼もしくてかっこいいコロ！



有馬温泉・太閤の湯の入館券がセットになったお得な1日フリー乗車券「有馬温泉 太閤の湯クーポン」もあるよ。2,230円 (大人のみ)

あこがれの有馬温泉駅に着いたコロ！

大阪・神戸の奥座敷・・・^{さんこう}日本三古湯の有馬温泉を紹介しちゃうよ！

金の湯に併設された足湯



温泉街から徒歩20分足らずで名勝**鼓ヶ滝公園**に到着。夏は**ホテルの名所**としても有名コロ。

鉄分と塩分が豊富な**金の湯**で旅の疲れを癒しちゃうよ



高さ約8mの「**鼓 (つづみ) ケ滝**」
名前の由来：滝壺に落ちる水音が鼓のようにボン、ボンと聞こえたため (今は聞こえません)

ねね橋とねね像



七泉源のひとつ**妬泉源**

(ケロちゃん) 有馬温泉は、神話の時代から伝わる**三古湯**のひとつ。ほかの二つは、愛媛県の**道後温泉**と、和歌山県の**白浜温泉**なんだって。

(コロちゃん) 有馬温泉で有名なのが、茶褐色に濁った**金の湯**。内湯のほか**足湯**もあるコロ。抜群の保湿力で、お肌はしっとりスベスベ～。

(ケロちゃん) 温泉街の中心部を流れる有馬川に**赤い欄干の橋**がかかっていて、「**ねね橋**」って書いてあるコロ。「ねね」といえば、秀吉公の奥方さま。その昔、ご夫婦揃って有馬温泉の金の湯で疲れを癒したのかな？

(コロちゃん) **ねね像**は、有馬川を挟んで秀吉像と見つめ合っているコロ。ロマンチック～。

(ケロちゃん) 温泉街には、**七つの泉源**があるコロ。そのうちのひとつ、**妬 (うわなり) 泉源**は、ときどき水蒸気を吹き上げる豪快な泉源だよ。変わった名前コロ。どんないわれがあるのかな？

(コロちゃん) 「美しい女性が近づくと、温泉が嫉妬して蒸気を吹き上げる」からなんだって。

(コロちゃん) 有馬温泉は、温泉のワンダーランド！**大阪梅田から電車でわずか1時間20分**。みなさんも、是非一度、足を運んでみてコロ。

*「応援ニュース」では、ケロちゃんコロちゃんの応援活動の様子をお知らせします。

*バックナンバーは一般社団法人日本民営鉄道協会のホームページ「地方民鉄応援プロジェクト」でご覧いただけます。